

競争優位をもたらす本物の ERP システム、Plaza-i をシンガポールの GIO 上に実現し、海外拠点向けクラウド会計システムをアジアで提供

Business Associates Singapore Pte.Ltd. は昨年シンガポールに進出し、同社の ERP システム「Plaza-i」のクラウド型会計システムの展開を開始した。インフラの運用は IIJ に任せてアプリケーション開発および顧客サポートに徹している。

シンガポールはアジア太平洋地域に複数の拠点を持つ企業の地域統括拠点となることが多い。世界銀行の「世界で最もビジネスに適した国・地域ランキング¹」で連続 1 位を獲得していることが証明する通り、ASEAN 各国へのアクセスの良さ、税制面での政府からの優遇、高レベルな人材、整った生活インフラといった条件が揃っている。IT 関連サービスの水準も高く IT システムの統合をシンガポールで実現する企業も少なくない。近年のアジアを中心としたマーケットの急成長に伴い、多くの企業がビジネス展開を加速している。ダイナミックに変化するマーケットを迅速にとらえ、対策を講じていくために課題となるのが基幹系システムの導入とそのデータをリアルタイムに統合し分析することだ。Business Associates Singapore Pte.Ltd. はいち早くこの動向を見極め、シンガポールに進出して同社の ERP システムを展開することを決めた。

User Profile



会社名 : 株式会社ビジネス・アソシエイツ
 設立 : 1987 年 11 月 27 日
 資本金 : 1 億円
 社員数 : 62 名(2014 年 11 月現在)

経営と IT に精通した公認会計士が設立したビジネス・アソシエイツ。多通貨/多言語を考慮した、拠点会計管理などで優位性の高い ERP システム(Plaza-i)を提供。外資系企業、海外進出企業のお客様を多くもち、アジアの統括拠点が集まるシンガポールを海外への進出 1 号拠点とした。

<http://www.ba-net.co.jp/index.html>

お客様のビジネス課題

シンガポールを含むアジア太平洋地域に進出する顧客は、コスト重視の傾向が強いため、会計システムを安価かつ容易に提供できる環境構築が必須だった。そのためオンプレミスの個別構築システムではなく SaaS 型のサービスとして展開することを希望していた。顧客はシンガポール国内だけでなく、アジア太平洋地域に渡るため将来のシステム拡張を見込みスケーラブルな環境であることも必要だ。

¹世界銀行世界で最もビジネスに適した国・地域ランキング(2014)

World Bank Group

<http://www.doingbusiness.org/rankings>

Business Associates Singapore Pte.Ltd.



株式会社ビジネス・アソシエイツ
代表取締役(公認会計士・税理士)
齋藤 毅 氏

さらに同地域の連結決算をまとめて行うため安定したネットワーク環境も重要だった。最も留意したのが、重

要なデータを扱うため、日本的なコミュニケーションがとれ、安心できるサポートを享受できることだ。

導入経緯

日本ではオンプレ型の会計システムの導入がメインである同社だが、海外の拠点では利用人数が少ないこと、コスト重視傾向が強いことからクラウドサービスを使った SaaS 型サービスのみを展開することとした。シンガポールで利用できるいくつかのクラウドサービスを比較して、以下の 3 つのポイントから IIJ GIO Singapore サービスを選択した。

- 信頼性が高く、重要なデータの保存にも耐えられること
- IIJ バックボーンに直結したクラウド基盤のため日本からも遅延なくシステムを利用できること
- 顔の見える技術サポートを受けられ安心してインフラ運用を任せられること

導入の効果

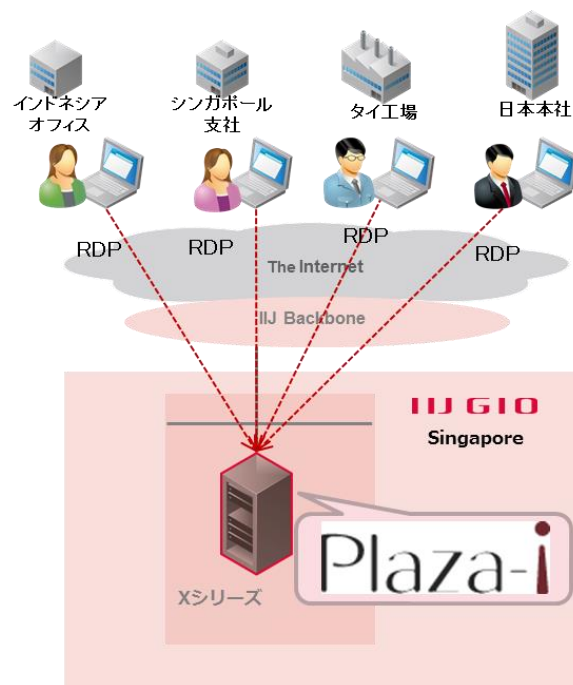
実際、アプリケーションに必要なメモリ容量が大きかったため、専有型のサーバを導入することとなったが、最小規模から始めて必要な時にリソースを追加することができるクラウド型の基盤を構築することができた。IIJ バックボーンに直結したクラウド基盤のため、日本からリモートで行ったシステムのインプリメンテーションもスムーズだったし、技術的

な質問に対して IIJ の日本及びシンガポール拠点の技術チームに直接回答しサポートしてもらった点が、迅速な SaaS サービスの立上げに不可欠であり、他のクラウドサービスとの大きな違いだった。

この新しい SaaS 型会計システム Plaza-i は、現地側での確認だけでは不安なことが多い本社側の担当者も同じプラットフォームで共通の内容を確認できるし、多言語対応のためローカルスタッフと日本人の両方で情報を閲覧できる。さらに、IIJ バックボーンに直結したクラウド基盤を利用することで、遅延なくシステムを利用でき、現地と日本本社との情報共有がスムーズに行える。

今後の展望

現在はシンガポールを起点としてアジア太平洋地域に進出してくる日系企業を中心にビジネスを展開しているが、アセットレスで必要な時に柔軟に設備規模を拡張可能なため、今後はさらに活動範囲を広げてより多くの顧客のサポートをしていく考えだ。



■お問合せ

IIJ Global Solutions Singapore Pte.Ltd.

TEL: +65-6773-6903

E-Mail: sales@ap.ij.com

URL: <http://www.ijglobal.com/sg/>